

森林づくり基金活用事業実施要綱

平成19年11月30日
9京モ第106号
改正 平成22年10月29日
2京モ第175号
改正 平成25年 8月23日
5京モ第67号
改正 平成27年 5月15日
7京モ第32号
改正 平成28年 4月 1日
8京モ第7号
改正 令和 2年 4月24日
2京モ第27号
改正 令和 4年 6月 1日
4京モ第74号

(趣旨)

第1 企業等からの寄付金等を府内の森林整備等に活用し、森林の公益的機能の良好な発揮とモデルフォレスト運動の推進に資する。

(事業内容等)

第2 事業内容、事業実施主体、採択基準は別表1に定めるとおりとする。

(事業実施計画)

第3 森林づくり基金活用事業を実施しようとする者は、原則として事業実施年度の6月末までに事業実施計画(別記第1号様式)を公益社団法人京都モデルフォレスト協会(以下「協会」という。)理事長に提出するものとする。

(事業実施計画の承認)

第4 協会理事長は、第3により提出のあった事業実施計画について、森林づくり基金運営委員会(以下「委員会」という。)の意見を聴き、予算の範囲内でこれを承認するものとする。

2) 協会理事長は、事業実施計画の承認に当たって必要なときは、委員等による現地調査の実施や関係京都府機関や市町村等の意見を(別紙様式)により求めるものとする。

(事業実施計画の変更)

第5 事業実施主体は、当該事業の事業実施箇所及び事業の内容を変更する必要があるときは、事業実施計画を変更するものとし、その手続きは第3及び第4の規定を準用する。

(交付金等)

第6 協会理事長は、第4の規定により承認した事業実施計画に対して、予算の範囲内で交付金を交付するものとする。

(交付金の交付申請)

第7 事業実施主体が交付金の交付を受けようとするときは、交付申請書(別記第2号様式)を協会理事長が別に定める期日までに1部提出するものとする。

2) 協会理事長は、交付申請書の内容が事業実施計画書等に照らして適当と認める場合は、交付決定を行い、その内容等について事業実施主体に交付決定通知書(別記第3号様式)により通知するものとする。

(変更の承認申請)

第8 事業実施主体は、別表2の変更の欄に該当するときは、交付金の変更交付申請書(別記第4号様式)を協会理事長に提出し、承認を受けなければならない。

(事業の着手)

第9 事業の着手は、交付金の交付決定日以降とする。

(早期着手届)

第10 事業実施主体は、事業実施計画の承認を受けた事業の交付金の交付決定日前に事業に着手しようとするときは、事業着手日までに協会理事長に早期着手届(別記第5号様式)を提出するものとする。

(安全管理)

第11 事業実施主体は、活動参加者に対し、活動期間中、年1回以上の安全講習会や森林施業技術の向上のための講習会を実施するか、又は他の団体が実施するこれらの講習会を活動参加者に受講させるものとする。

(実績報告)

第12 事業実施主体は、事業を完了した場合は速やかに事業実績報告書(別記第6号様式)を協会理事長に提出するものとする。

(交付金の交付)

第13 協会理事長は、第11の規定による実績報告書の提出があったときは、速やかに検査を行い、交付決定した交付金の額を確定するとともにその額を交付する。

(その他)

第14 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、協会理事長が別に定める。

付則

この要綱は、平成19年度分の交付金から適用する。
 付則（平成22年10月29日付け2京モ第175号）
 この要綱は、平成22年10月29日から施行し、施行後に提出の計画から適用する。
 付則（平成25年8月23日付け5京モ第67号）
 この要綱は、平成25年8月23日から施行し、平成25年度事業から適用する。
 付則（平成27年5月15日付け7京モ第32号）
 この要綱は、平成27年5月15日から施行し、平成27年度事業から適用する。
 付則（平成28年4月1日付け8京モ第7号）
 この要綱は、平成28年4月1日から施行し、平成28年度事業から適用する。
 付則（令和2年4月24日付け2京モ第27号）
 この要綱は、令和2年4月24日から施行し、令和2年度事業から適用する。
 附則（令和4年6月1日付け4京モ第74号）
 この要綱は、令和4年6月1日から施行し、令和4年度事業から適用する。

別表1

区分	実施地域等	事業実施主体	事業内容	採択基準
植栽	京都府豊かな緑を守る条例に基づく森林利用保全重点区域内（以下「重点区域」という。）や企業・府民等の参画のもとに行われる事業地	多様な活動主体で組織する団体、森林内活動を行うNPO・ボランティア団体・グループ等、市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、民間林業事業者、京都モデルフォレスト協会	1) 広葉樹等の植栽及び下刈り 2) 有害鳥獣の食害防止柵等の設置	植栽本数50本以上
除間伐			人工林、天然生林及び竹林の除間伐	1 施行地の面積は0.1ha以上
歩道整備			植栽や除間伐と一体的に行われる歩道整備	幅員1.5m未満 延長50m以上
普及啓発			体験活動、講習会等	森林の働き、利用等に関する内容であること
その他			上記以外の事業で委員会が適当と認めた事業	

別記第1号様式

番 号
年 月 日

公益社団法人京都モデルフォレスト協会理事長 様

住 所

事業実施主体の長 印

令和 年度森林づくり基金活用事業実施計画書の提出について

森林づくり基金活用事業実施要綱第3の規定により、別紙のとおり事業実施計画書を提出します。

別紙

1 森づくりの構想及び目的

(事業実施箇所の区域全体の森林をどのような森林に誘導するのかや本事業の目的、効果、事業実施後のモニタリング調査等について詳細に記載するとともに参考資料を添付すること)

2 事業の概要

1) 事業実施箇所

2) 事業の内容 (事業区分、事業量、事業費)

3 事業実施主体

4 事業実施予定期間

5 安全講習等の名称及び内容

名称	内容	実施月

6 添付資料

- 1) 事業実施箇所の位置図 (2万5千分の1及び5千分の1) 及び写真
- 2) 事業実施主体の規約等 (法人以外)
- 3) 事業実施に当たって徴収した見積書等
- 4) その他参考資料

番 号
年 月 日

公益社団法人京都モデルフォレスト協会理事長 様

住 所

事業実施主体の長 印

令和 年度森林づくり基金活用事業交付金交付申請書

令和 年度において下記のとおり森林づくり基金活用事業を実施したいので、交付金 円の交付を申請します。

記

- 1 事業の目的
- 2 事業実施計画の概要
- 3 事業着手予定及び完了予定年月日
- 4 経費負担区分

単位：円

事業名	総事業費	負担区分			備考
		交付金	負担金	その他	

- 5 収支予算書

収入の部

単位：円

区 分	予算額	前年度予算額	比 較		備 考
			増	減	

支出の部

単位：円

区 分	予算額	前年度予算額	比 較		備 考
			増	減	

別記第3号様式

番 号
年 月 日

事業実施主体の長 様

公益社団法人京都モデルフォレスト協会理事長 印

令和 年度森林づくり基金活用事業交付金交付決定通知書

令和 年 月 日付け 第 号で申請のあった平成 年度森林
づくり基金活用事業については、森林づくり基金活用事業実施要綱第7の2の規定に
より、下記のとおり交付金を交付することとしたので通知します。

記

- 1 交付金交付決定額 金 円
- 2 交付決定した事業の経費及び内容
令和 年 月 日付け 第 号で申請のあった経費及び内容のとおり。

別表 2

区 分	経 費	交 付 額	変 更	
			経費の区分	事業の内容
植 栽	広葉樹の植栽及び 下刈り、有害鳥獣 の食害防止柵等の 設置	定 額	事業費総額の変 更	事業量の3割を超 える増減
除間伐	人工林、天然生林 及び竹林の除間伐			
歩道整備	植栽や除間伐と一 体的に行われる歩 道整備			
普及啓発	体験活動、講習会 等			
そ の 他	上記以外の事業で 委員会が適当と認 めた事業			

別記第4号様式

番 号
年 月 日

公益社団法人京都モデルフォレスト協会理事長 様

住 所

事業実施主体の長 印

令和 年度森林づくり基金活用事業交付金変更交付申請書

令和 年 月 日付け 第 号で交付決定の上記事業について、
下記のとおり変更したいので森林づくり基金活用事業実施要綱第8の規定により申請
します。

記

1 変更の理由

2 変更の内容

注) 変更の内容は、別記第2号様式に準じ、変更前を上段に赤で、変更後を下段に黒で
二段書きしてください。

別記第5号様式

番 号
年 月 日

公益社団法人京都モデルフォレスト協会理事長 様

住 所

事業実施主体の長 印

令和 年度森林づくり基金活用事業早期着手届

令和 年度森林づくり基金活用事業について、別記条件を承諾の上早期に着手
したいので届け出ます。

記

- 1 実施箇所
- 2 事業内容
- 3 実施主体
- 4 着手及び完了予定年月日
- 5 早期着手が必要な理由

別記条件

- 1 本事業について、着手から交付金の交付決定を受けるまでの間において、計画変更を行わないこと。
- 2 交付金の交付決定を受けるまでの間において天災地変等の理由によって、実施した事業に損失が生じた場合、これらの損失は事業実施主体が負担すること。
- 3 交付決定を受けた交付金額が、交付申請額に達しない場合においても異議がないこと。

別記第6号様式

番 号
年 月 日

公益社団法人京都モデルフォレスト協会理事長 様

住 所

事業実施主体の長 印

令和 年度森林づくり基金活用事業実績報告書

令和 年 月 日付け 第 号で交付決定を受けた上記事業を完了したので、その実績を報告します。

記

- 1 事業の目的
- 2 事業実績
- 3 事業着手年月日及び完了年月日
- 4 経費負担区分

事業名	総事業費	負担区分			備考
		交付金	負担金	その他	

単位：円

5 収支決算

収入の部

単位：円

区 分	精算額	予算額	比 較		備 考
			増	減	

支出の部

単位：円

区 分	精算額	予算額	比 較		備 考
			増	減	

6 添付書類

- 1) 事業実施箇所の実測図等実績が確認できる図面
- 2) 整備前後及び整備中の写真
- 3) 安全講習等の実施状況がわかる書類

(別紙様式)

番 号
年 月 日

公益社団法人京都モデルフォレスト協会事務局長 様

京都府農林水産部森の保全推進課長
市町村担当課長

令和 年度森林づくり基金活用事業実施計画書に対する意見について

令和 年 月 日付け 号で から提出のあった上記実施計画書について
の意見は以下のとおりです。

記

(地域森林計画・市町村森林整備計画等との整合性についての意見)